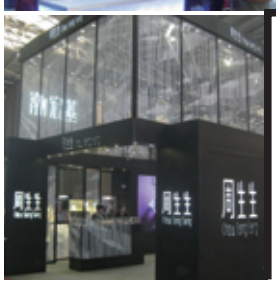
中国各地の有名ブランドが、価値を競い合う『上海国際ジュエリーフェア』

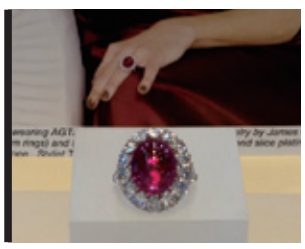
中国ジュエリー協会と国家土地資源ジュエリー管理部などが主催した『上海国際ジュエリーフェア』が5月10日から13日まで上海万博展覧館で開催され、多くの来場者で賑わった。このイベントは、アジア22の国と地域から1,000社の出展社が参加、華東エリアなどアジア全域では重要なフェアとして注目されている。

現在、中国は世界第2位の経済大国になり、ダイヤモンドの世界第4位の消費国、世界最大のヒスイ、玉器、真珠宝飾品類の消費量は大きいなシエアを占めている。

展示スペースも42,000平方メートルで消費者とジュエリー小売店は、この機会に国際ジュエリー企業と直接交流でき、ビジネスを開拓する絶好のチャンスでもある。並びに、上海のジュエリー愛好者にとって見逃すことの出来ないイベントといえそうだ。

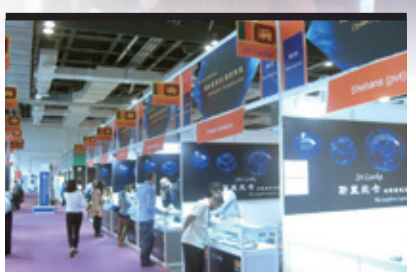


中国・上海・香港の知名ブランド企業のジュエリーを一堂に集め、その価値を競い合う



最高級ルビーを持っている会社の収蔵品の展示もあった

各種稀少性の高いカラー宝石が産出されるスリランカからは、3年連続で14社のグループが出展、スリランカの宝石の魅力を見せつけた



『上海国際ジュエリーフェア』のオープニング

アジア22の国と地域から1000社が出展

地域として出展した、台湾、スリランカのグループ展示も今年のハイライト。今年台湾のジュエリー協会もリード的立場になって、台湾の160社のジュエリー企業を組織して、強大なグループを形成、出展した。展示期間中には、独特なデザインの翡翠及び半貴石の宝飾品も展示された注目された。

加工メーカーの危機感も現存

李鳴さんは、「中国では、良質なカラー宝石への投資や収蔵に多くの企業がかかわっている為、価格も年々上昇しています。上海の宝石関係者も〝今後のカラーストーンの見通しは非常に明るい〟との見解を述べているように、上海のカラーストーンの将来に大きな期待を寄せています。ただ、中国のジュエリー加工基地である広東、しんせん、番禺、花都の加工メーカーの危機感も現存しています。それは、設備の老化や2D平面設計の立ち遅れ、欧米海外オーダー数の激減、中国国内の消費者のジュエリー加工に対する高品質、高技術への要求に3D設計人材の育成問題など、新設備の投資に関わる資金面やコスト問題など、加工メーカーとしての深刻問題を抱えている」とコメントしている。

【李鳴さんのプロフィール】

現在上海市内に在住している李鳴さんは、1993年から東京の日本語専門学校に留学経験を持ち、上海に戻って貿易関連の仕事に従事。32歳の頃から宝石と骨董品に興味を持ち、現在は翡翠や半貴石のトルマリンのルースビジネスに従事している。

パラジウムから誕生した
- パラッション ライン -

パラジウムリングの制作は
すでに２０年を越え、その
豊富な経験と知識は、信頼
に値します。

Pallassion

好みに合わせて自由に選択できる
“ カスタムリング ”

独自の鍛造製法で、デザインや
金額もカスタムできる。
ヨーロッパではポピュラーな
リング選びの一つ。

CHRISTIAN BAUER
Passion for true values
since 1880

クリスチャンバウアー日本総代理店
株式会社ユーメックス

東京都中野区中央3-13-10
ジョイ林ビル401
Tel: 03-5386-4192

www.christianbauer.jp

Aile Blanche!

スワロフスキーの天然サファイアを使った
マリッジリングコレクション

白さが際立つパラジウム
(Pd950)

株式会社 アベジュエリー
〒104-0061 東京都中央区銀座 7-8-5 植松ビル５F
Tel.03-6255-2001 Fax.03-6255-2006
http://www.abe-j.co.jp

MADE WITH SWAROVSKI GEMSTONES